



本 編

目次

序 本調査の概要

序-1 本調査の目的・対象地域

- (1) 本調査の目的..... 3
- (2) 調査対象地域..... 3

序-2 調査検討の体制

- (1) 組織体制..... 4
- (2) 委員会・ワーキング開催経緯..... 5
- (3) 委員構成..... 6

序-3 調査フロー..... 8

1 圏域内外の広域的な人的交流の実態把握・ニーズ分析

1-1 北陸圏における交流の現状（国内）

- (1) 北陸における観光交流の現状..... 12
- (2) 人的交流の実態整理（2005 全国幹線旅客純流動調査より）..... 14
- (3) 北陸圏外からの人的交流の実態（アンケート調査より）..... 20
- (4) 北陸圏内の人的交流の実態〔宿泊旅行〕（アンケート調査より）..... 28
- (5) 北陸圏内の人的交流の実態〔観光等の日帰り旅行〕（アンケート調査より）..... 31
- (6) 北陸の認知度..... 34

1-2 北陸圏における交流の現状（インバウンド）

- (1) 北陸圏における外国人の交流の概況..... 37
- (2) 外国人旅行者の特徴..... 38
- (3) 外国人旅行者の圏域外からの移動状況..... 39
- (4) 外国人の日本に対するイメージ・北陸の満足度..... 40

1-3 東海北陸道の全線開通、北陸新幹線の開通に伴う新たな人的交流ニーズの可能性及び波及効果分析

- (1) 東海北陸道の全線開通による効果..... 41
- (2) 北陸新幹線の開通に伴う交流人口増加のケーススタディ..... 43
- (3) 波及効果のケーススタディ..... 52

1-4 観光交流の全国的な動向と今後のトレンド

- (1) 観光における全国動向..... 58
- (2) 旅行のトレンド・社会動向..... 62

2 「北陸らしさ」を備えた地域資源の掘り起こし

2-1 「北陸らしさ」の再整理

- (1) 自然環境からみた北陸..... 68
- (2) 歴史的背景からみた北陸..... 70
- (3) 指標等から見た北陸..... 78
- (4) 北陸らしさの再整理..... 80

2-2 「北陸らしさ」を備えた地域資源の活用実態の現状	
(1) 地域資源の活用実態.....	82
3 他圏域等における交流活発化のための具体的方策の把握	
3-1 九州観光推進機構による取組み状況	
(1) 九州観光推進機構の概要.....	106
(2) 事業概要.....	114
3-2 東北観光推進機構による取組み状況	
(1) 東北観光推進機構の概要.....	124
(2) 事業概要.....	126
3-3 北陸圏の広域組織・各県による取組み状況	
(1) 広域組織による取組み状況.....	130
(2) 各県による取組み状況.....	134
4 北陸圏における交流活発化の課題・具体的方策の検討	
4-1 北陸圏における交流活発化の方向性・課題・具体的方策の位置づけ	
(1) 北陸圏で連携すべき交流活発化の方向性.....	145
(2) 北陸圏における観光交流活発化の課題・具体的方策（仕掛け）の設定	147
(3) 北陸圏における交流活発化の具体的方策の位置づけ.....	149
4-2 交流活発化の方向性・具体的方策	
方向性1 北陸の認知度向上	
(1) 北陸の再ブランド化におけるイメージ軸の検討.....	151
(2) 北陸の再ブランド化の考え方.....	153
(3) 認知度向上のための具体的方策.....	155
(4) 具体的方策（仕掛け）の概要.....	156
方向性2 北陸の魅力をも高める・旅行者の満足度を高める	
(1) 地域資源の連携方法.....	162
(2) 具体的方策（仕掛け）の概要.....	166
4-3 実現化方策	
(1) 連携・推進体制.....	171
(2) スケジュール.....	174
調査のまとめ	175
資料 委員会・ワーキング発言要旨、視察状況	
1 . 委員会・ワーキング発言要旨.....	179
2 . 視察状況.....	191